



## 全議案32件を全員賛成で可決



- 令和2年第4回定例会を、11月26日から12月17日までの22日間の会期で開催
- ⇒各委員会における質疑等【要旨】 2～3面
- ⇒21人の議員が一般質問を行い、市長等と議論 4～9面
- ⇒国分市議会活動報告 3面
- ⇒市長提出議案32件を議決 10面

### シリーズ 国分市議会⑬

### 一般質問とは

年4回行われる定例会の本会議において、市長などに対して各議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や今後の方針等について質問することを一般質問と言います。

国分市議会では、一般質問をする場合、各定例会初日の6日前までに議長に質問内容を通告する必要があり、時間は、議員1人につき、1時間（質問の回答となる答弁も含む。）以内としています。

また、事前通告制にすることで、答弁者（市長等）は質問に対する準備期間を十分に取れるため、議員は詳細な説明や報告を受けることができ、市の施策等に関する議論を深め、市民の利便性や福祉の向上に繋げることや、効果的かつ効率的な市政運営に寄与することができます。

なお、一般質問の様子は、インターネット動画配信（ライブ中継・録画配信）でもご覧いただくことができますので、ぜひご利用ください。

2月21日に「日曜議会」を開催します。身近な、開かれた議会を目指します。（詳細は9面へ）

国分市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を実施しております。

## 提案議案等 を問う

# 令和2年 第4回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

## 総務委員会

### 【議案の審査】

■議案第133号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

Q 今回の人事委員会勧告について、他市はどのような対応をしているか。

A 正規職員については、多摩26市中25市が0.1月引下げる方向で動いているとのこと。残りの1市は未妥結だが、同様の方向性と伺っている。

■議案第115号 国分寺市立cocobunjiプラザ条例の一部を改正する条例について及び議案第127号 指定管理者の指定について（一括議題）

Q 指定管理の形態を取るべきだと考えた理由は。

A 一番大きな理由として、地域連携や国分寺の魅力発信では、民間のノウハウを活用するほ

うがより効果的だと考えたため。

Q 従来の業務委託の形態と比べて、どういった財政上の効果が出るか。

A 指定管理移行後は、夜間の窓口対応、時間外勤務の会計年度任用職員・文化振興課職員の削減、超過勤務の削減が見込まれるため、人件費が削減できると考えている。

■議案第132号 動産の買入れについて

Q 古いポンプ車について、無償譲渡ではなく、可能であれば売却も検討してほしいと提案したが、その後の検討結果は。

A 第一分団と第五分団の旧車両については競争入札の手続を経て売却したいと考えている。

【報告事項】

・第二次国分寺市就労支援プラン（案）のパブリック・コメントの実施について など



国分寺市立cocobunjiプラザ

## 厚生文教委員会

### 【議案の審査】

■議案第116号 国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

Q 個人住民税の税制改正に関わり国民健康保険税の均等割の軽減措置に実質的な変更を出さない条例改正だが、所得割は関係ないのか。

A 所得割率について変更はない。

■議案第123号 令和2年度国分寺市介護保険特別会計補正予算（第3号）

Q 新しい制度である介護保険保険者努力支援交付金に1,886万3,000円の歳入があるが、介護予防のどのような取組が評価されたのか。

A 例えば、集いの場への65歳以上の参加者数や、参加促進のためのアウトリーチの実施について評価得点として加算された。

■議案第129号 指定管理者の指定について

Q 国分寺市介護老人保健施設すこやか及び国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあいについてどんな課題があると認識しているか。

A 通所介護の利用率が低下しており、公の施設としてどう取り組んでいくかが課題。

■議案第130号 指定管理者の指定について

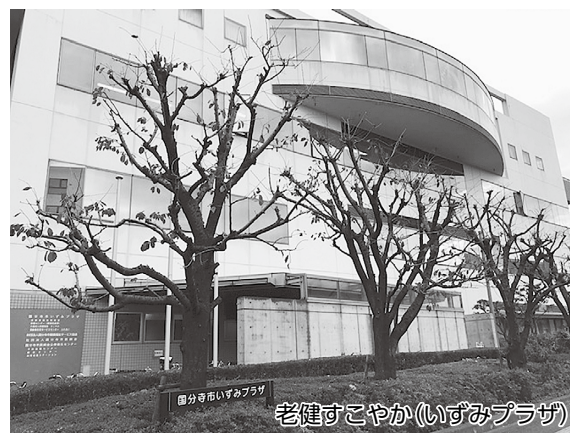
Q 第五小学校敷地内に新設される第二及び第三日吉町学童保育所の指定管理者の防災対策について、地元自治会や防災会等ともしっかりと関係を構築するよう、市から指導できるか。

A 地域と連携して対応していく関係づくりについて、市も連絡調整を行いたい。

■議案第117号ほか4件の議案を審査

【報告事項】

・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種体制確保事業について など



老健すこやか(いずみプラザ)

## 建設環境委員会

### 【議案の審査】

■議案第124号 市道路線の認定について

Q 当該道路認定部分に係る事業費の想定は。また、事業認可期間はいつまでか。

A 事業費は11億5,000万円ほどを見込んでおり、事業認可期間は令和9年度末まで。

■議案第125号 市道路線の一部廃止について

Q 本案の道路のように建造物が道路上に存在している状態の道路はほかにもあるか。

A 把握しているのは約26か所。日々、地権者と交渉を重ねている。

### 【調査】

・都市計画マスタープランに掲げる土地利用計画の見直しについて

Q 一低層エリアのまちづくりにおいて、建蔽

率50%エリアの不燃領域率が38.5%という状況についてどう考えているか。

A 火災に強いまちづくりを目指しているため、必要などころ、緊急を要するところについては見直しを行うように考えている。

・まちづくり条例の見直しについて

Q 市民説明会ではどのような意見が出たのか。

A 現在行われている開発事業に関する意見や敷地面積の最低限度の引き下げ、条例手続に関する意見などが出た。

【報告事項】

・国3・4・12号線の事業計画変更認可の申請について

・国分寺市緑の基本計画実施計画の見直しについて

・せん定枝（落ち葉・下草の追加）の戸別収集について など



市道路線視察の様子

## 国分寺駅周辺整備特別委員会

### 【議案の審査】

■議案第118号 国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の施行に関する条例の一部を改正する条例について

Q 再開発事業の事務所移転の経過や考え方は。

A 新型コロナウイルス感染症対策として様々な対策を行ってきたが、さらに事務室の密を避けるため、また再開発の現場を完成までしっかり管理していくため、事務所移転が必要と考えた。

■議案第121号 令和2年度国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計補正予算（第2号）

Q 事務所の移転後に必要となる光熱水費等の

増額だが、庁舎管理の中で案分するなど特別会計への計上はしていなかったのか。

A 特別会計への計上ではなく、庁舎維持管理費の光熱水費として計上しており、目的別に予算管理をしている。

【報告事項】

・国分寺駅北口交通広場について

Q バックホウ転倒事故では、オペレーターに対する合図者の指導や事前の確認作業は行っていたのか。

A 事業者からの聞き取りから、対応に不十分な部分があったことが分かった。今後はしっかり対応するよう指導した。

ほか、国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計について など



国分寺駅北口交通広場

## 公共施設等総合管理特別委員会

### 【報告事項】

#### ・現庁舎用地の活用について

Q 恋ヶ窪公民館が現庁舎跡地に移転して複合施設になるが、社会教育施設としての位置づけはどのように考えていくと考えるか。

A 現時点では建物単位での方針を考えている。恋ヶ窪公民館・図書館については、教育部、教育委員会との調整になると想定している。

#### ・新庁舎建設について

Q VE対話（技術提案書の提案に先立ち、要求水準書の範囲内で、品質、性能を確保しつつ、基本計画図の変更、コスト縮減、工期の最適化

を図る方法等についての意見交換）について、担当が期待していた結果とはなかったが、今後、本提案への影響はないのか。

A 提案側と採用側の情報共有・対話ということで、今後そういった心配はないと考える。

Q 面積縮減や平面形状の変更について、要求水準等を守った上でとするとあるが、今後実際のプロポーザルに入って、よい提案があれば、新庁舎の配置や形状が変わり得るといふことなのか、改めて確認したい。

A お見込みのとおり、変わっていく可能性は十分にある。

ほか、『国分寺市公共施設等総合管理計画』の一部見直しについて など



新庁舎建設予定地周辺の状況(新庁舎基本計画より)

## 補正予算審査特別委員会

### 【議案の審査】

#### ■議案第119号 令和2年度国分寺市一般会計補正予算(第11号)

Q 給与改定に伴う職員人件費の影響額は。

A 市長、副市長、教育長を含め職員の期末手当の支給月数を0.1か月引下げ、全体で3,975万円の減額。

#### ■議案第120号 令和2年度国分寺市一般会計補正予算(第12号)

Q 新庁舎建設コンストラクション・マネジメント業務委託を担う事業者の体制と業務内容は。

A 新庁舎建設業務は構造、設備、意匠等の専

門分野が細かく分かれており、委託事業者がそれぞれの分野でプロジェクトチームを結成して、市の支援やコスト、スケジュール管理等を行う。

Q 自動窓口受付システム借上事業の内容は。

A 市民課窓口の混雑状況をリアルタイムにインターネットで確認できるシステムを導入する。

#### ■議案第136号 令和2年度国分寺市一般会計補正予算(第13号)

Q 国分寺市民・市内小規模事業者応援商品券事業業務委託の概要は。

A 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている市民の生活を支援するとともに、

特に小規模な事業者の経営を応援するため全市民に対して一人3,000円の商品券を発行する。



新庁舎建設予定地(泉町二丁目)

## 国分寺市議会 活動報告

### 上級救命講習の再講習を受けました!!

10月2日(金)に上級救命講習の再講習を受講しました。

上級救命講習とは、消防本部が指導及び認定をする公的資格講習のことで、普通救命講習より詳細な応急手当の知識と技術を学ぶことができます。国分寺市議会では、平成29年より、ほとんどの議員が受講しており、今回は更新のため、国分寺消防署にご協力頂きました。



### 浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設の視察を行いました!!

10月16日(金)に浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設を視察しました。

浅川清流環境組合は、日野市、国分寺市、小金井市の3市で可燃ごみ処理施設の設置及び運営等を共同で行うことを目的として設立した一部事務組合です。環境面に最大限の配慮をした安全で安心な可燃ごみ処理施設を建設して、令和2年4月1日から本格稼働しています。



## 市政を 問う

# 令和2年 第4回定例会 一般質問での質問・答弁(要旨)

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

## 納税・地域振興にキャッシュレス決済を!!

### ▼けやき運動場を無料で自由開放せよ

**【吉田】** これで4度目の依頼となるが、遊び場を失った子供たちの行き場所を求める。

**【答】** 市民要望の強かった人工芝化に伴い、施設維持管理の為に9時～17時以外は施錠が必須。これ以外は無人管理となり開放は出来ない。

**【吉田】** 9時～17時の範囲で、自由に且つ無料で子供たちが利用できる時間帯の確保は?

**【答】** 小学生の放課後にあたる15時～17時は利用率が低い日もある。週1回程度なら開放できる可能性あり、実現に向け整備する。

### ▼コロナ禍に於ける市の情報化システム

**【吉田】** 他市の事例を紹介する。市民からのご

み分別方法や粗大ごみの手数料等に関する質問への対応を、AI(人工知能)技術を用いたシステム化により職員の負担減少が年間1億円に相当する効果を得た。費用は百万円台とのこと。他にも保険関係や子ども子育て関係など応用性は高い。広く研究し市でも導入検討されたし。

**【答】** AIは多くの技術があり、目的や費用対効果を精査の上、導入に向けていきたい。

### ▼キャッシュレス決済で市税納付や地域振興を

**【吉田】** ○○ペイといったスマホによるコード決済は、コロナ禍にあって感染拡大防止の観点からも大きな効果をもたらすと考える。また、ポイント還元もあわせることで、商業振興・地

自由民主党市議団  
吉田 りゅうじ



域振興にも繋がり、特に若い世代の納税マインド向上にも資する。積極的に活用をすべき。

**【答】** 地域経済の活性化を図る効果が期待できる事業であると考え、スマートフォンを持たない高齢者等はその恩恵を受けることが難しい。商品券発行事業等は紙ベースで実施するが、納税に関しては既にコンビニ納付やモバイルレジを利用可能としている。都や他市でも導入事例が増えてきており、個人情報保護やセキュリティ対策にも十分配慮したうえで、納税者の利便性向上に繋がるよう○○ペイ決済を検討する。

## オンライン相談始まる 産後ケア事業開始急げ

### 1. 切れ目ない子育て支援について

**さの)** 産後うつリスクが高まっている。母子保健事業のオンライン相談の進捗状況は。**市)** 12月15日号市報で案内、19日の両親学級もオンライン実施する。**さの)** 来年度の産後ケア事業どう進めるか。産後ドゥーラの早期導入を。**市)** 利用者の意見を踏まえ段階的に実施したい。

### 2. 認知症対策について

**さの)** 徘徊高齢者の家族支援のためにQRコードサービスを提供を。**市)** 選択肢を拡げる視点から支援サービスの在り方について検討する。

**3. 第4次男女共同参画基本計画を踏まえた取組について** ●パートナーシップ制度について

**さの)** 制度施行後の取組みが大事。行政、事業者、教育の取組みを問う。制度を導入した近隣自治体との連携を。**市)** 職員に年明け、研修実施予定。事業者には事業の周知と協力依頼を行う。近隣市間で意見交換する機会を検討している。**教育)** 新しい学習指導要領は多様性を重視している。発達段階に応じて正しい理解が図られるよう、学校でできることを検討していく。

### ●男女共同参画の視点からの防災について

**さの)** 国分寺市防災会議や意思決定の場に参画する女性の割合が低い。拡大を求める。**市)** 目標の達成に向けて取組みを進めたい。**さの)** 日頃から防災と男女共同参画の担当間の連携を。

公明党  
さの 久美子



**市)** 平時から連携し、男女共同参画の推進をすることが防災と復興の基盤。連携していく。

### 4. 安全・安心のまちづくりについて

**さの)** 「災害時のトイレ対策」の重要性がクローズアップされている。トイレ対策は日々進化している。マンホールトイレ整備と同時に、さまざまな手法を組み合わせ、柔軟かつスピード感をもって進めていくべき。**市)** コロナ禍、受け入れ人数減少など避難所の在り方が変化。在宅避難へのシフトも必要。トイレは生活上必要不可欠なもの。迅速なトイレ対策を検討する。

## 国分寺駅北口広場完成バス6路線が乗り入れ

### ●新型コロナウイルス対策について

**新海)** 市内でも新型コロナの感染者が増えている。現在療養中の方の状況は。

**健康部長)** 11月26日現在、入院中の方が6名、宿泊療養が4名、自宅療養が3名、調整中1名。

**新海)** PCR検査対応能力は上がっているのか。

**健康部長)** 国分寺、府中、小金井、国立医師会と共同運営のPCRセンターで1日20人前後の検査体制、市内7医療機関でも検査可能。

**新海)** 今後も検査体制の充実をお願いしたい。

### ●国分寺駅北口発着のバス路線について

**新海)** 12月中に完成する国分寺駅北口交通広場に入るバス路線はどのようになっているのか。

**まちづくり部長)** 既存のぶんバスの本多ルート、立川バス、銀河鉄道の他に京王バスの小平団地行き、武蔵小金井駅行き、西武バスの武蔵野美術大学方面行きの合計6路線が乗り入れます。

**新海)** 西武バスは三小前から連雀通りを直進して本多五丁目交差点→早実前→国分寺駅北口のルートとなる連雀通りにバス停はできないか。

**まちづくり部長)** 12月23日の運行開始時点ではバス停の予定はないが現在要望している。

### ●新庁舎と西国分寺駅東口開設について

**新海)** 新庁舎エントランスに歴史、名所紹介や市民のための展示スペースは予定しているのか。

**政策部長)** エントランスには商工会で展示保管

自由民主党市議団  
新海 栄一



されている七重塔模型を設置する予定。ご要望については設計の段階で様々検討していきたい。

**新海)** 都立図書館、公文書館ができ、さらに市役所ができると西国分寺駅利用者は大幅に増加し府中街道を渡る危険も増える。現在の状況は。**市長)** 現在でも泉町一・二丁目、西元町の皆様は府中街道を渡り、武蔵野線下の狭い通路を通るなど危険な状況です。市庁舎が建て東口がいっそう必要になります。10月には都知事にお会いして意見交換しながら支援を要望致しました。これからは責任を持って進めてまいります。

## コロナ禍における健康推進

### 1. 文化振興について

**Q.** 市報に掲載のあったオンライン事業に参加したところ、20代くらいの参加者がほとんどで、ご高齢の方は見受けられなかった。オンラインということで、自宅で安心して受けることができる反面、技術面においてハードルが高いと思われたが、いかがか。

**市民生活部長)** 高齢者などハードルが高いと思われる方がいるという認識はある。誰でも参加しやすい仕組みづくりについて、今後の研究課題としたい。

**Q.** いずみホールの自主事業として、毎年、落語の寄席を実施しているが、今年度はコロナの

影響で開催しないと伺った。今後も不透明な状況の中、その時に応じた人数制限と十分な感染症対策をした上での実施になるかとは思いますが、高齢者の集まりやすい公民館等と連携して、落語のDVDやYouTube動画等の上映会を行うことはできないか?

**A.** 落語については、毎回好評を得ている。十分な感染症対策が必要だが、コロナ禍で外に出る機会が減っている高齢者の憩いの場があることは有意義なことだと考える。公民館課と連携し研究していきたい。

### 2. スポーツ振興について

**Q.** 人が集まらなくてもできるスポーツ大会に

自由民主党市議団  
小坂 みちよ



ついて、市では、何か企画しているか?

**市民生活部長)** 現在のところ、具体的な企画はしていない。他団体の事例として、「おうちで60秒チャレンジ」という企画がある。

**Q.** 誰かと楽しみながら競うことは、モチベーションになると思うので、ぜひ広報していただきたい。また、市独自の取組も検討いただきたい。

**A.** 市ホームページ等で情報発信できると思う。市独自の取組については、研究したい。

⇒笑うことや運動することは免疫力を高めると言われている。引き続き推進していったらいい。

## 市民の安心と都市計画道路の整備について

### 1. 高齢者の見守りについて

問) これまでも水道メーター等、生活機器の使用によって安否を確認する見守りシステムを提案してきた。現在策定作業を進めている次期計画の中での検討状況・方向性は如何か。

福祉部長) 高齢者の安否確認に於ける民間サービスの活用については議題に上がっており、計画決定の後、次年度以降に更に具体的に検討を進めていく。

### 2. 国3・2・8号線について

問) 市役所通りから北側区間の今後の予定は。

建設環境部長) 西武国分寺線のアンダーパス取付部の工事は南側が完了しており、北側の取付

部の工事が来年度にかけて実施される。また引き続き排水管設置工事を進めると聞いている。

問) 五日市街道の拡幅工事の予定は如何か。

建設環境部長) この区間は先に述べたアンダーパス取付部の擁壁工事の後に工事着手する見込みで、現在、設計を進めているということだ。

問) 一年程前に都市計画事業の認可の延伸がされ、令和9年3月31日までと示されているが、今後の交通開放のスケジュールはどのようにになっているか。本当にこれだけかかるのか。

建設環境部長) 今後、残る用地の取得を進め、盛土工事、配水管や電線共同溝の設置工事、水道やガス等の埋設管工事など順次進めていく予

自由民主党市議団  
田中 政義



定と聞いている。市としても都に対して出来る限り早期での交通開放を求めて参りたい。

### 3. 消防団活動について

問) 第五分団詰所は元々、他の用途で使用していた建物をリフォームして詰所として活用している。他分団の詰所と比べて狭隘な事に加え、老朽化も進んでいると感じる。有事の際に防災拠点としての役割を果たせるよう、建て替えを見据えた今後の予定について聞く。

総務部長) 市の財政状況含め、老朽化も鑑みながら建て替えについて検討して参りたい。

## 時勢を捉え、一步先行く対応を！

### 体育の授業時に肌着着用はダメ??

だて) 市立小学校10校のうち半数以上で、体育の授業時に肌着を脱ぐように指導している(個別相談があった際には認める等の例外あり)。

理由は汗でぬれたままにならないようにとのことであるが、替えの肌着を持ってくれば解決する問題。着るも着ないも自由にすべきである。

教育長) 教育委員会としても替えの肌着を持ってくればよいと考える。各学校でのルールの見直しと周知を進めていく。

だて) 学校のルール・校則も時代の価値観に合わせて改善を行うよう要望する。

### 保育の質を確保していくための施策を！

だて) 保育所の増設が進んでいるが、量の確保とともに保育の質の維持向上も重要である。

保育時の様子や運営についてのチェックは事故防止に不可欠であり、そのための仕組みとして民営化された元市立保育園の経験豊かな保育士等を活用し、巡回指導を行わせてはどうか。

市) 指導検査を行う上で保育士等の現場を経験した方の視点は非常に重要。研究していく。

### 保育所入所者の減少局面突入時の検討は?

だて) 入所のピークはいつと想定しているか?

市) 対象年齢児童は令和3年度がピークと推計しているが、保育所への入所希望は令和6年度まで増加していくと見込んでいる。

立憲・市民フォーラム  
だて 淳一郎



だて) 少し先にはなるが、入所者が減少傾向になれば、撤退を余儀なくされる保育所も出てくる。すでに都内でも急な閉園という事例が散見されている中、そういった事態が発生した場合の対応は検討されているのか。また、閉園となった際に多額の税金を投入して建設されている園舎等の施設の扱いはどう規定されているのか。

市) 今は待機児解消が喫緊の課題であり、入所者減少局面での取組は検討に至っていないが大きな課題である。補助金の返納については施設の転用等の状況によって対応が決まっていく。

## 非常時を乗り越え、将来を見据えた市政を。

### 教育における民間サービス活用について

丸山) 以前より収入格差による学力格差の是正と教育バウチャー導入等を求めてきた。今般GIGAスクール構想で学習端末が各児童・生徒ごとに貸与される。これを機に受験にも対応するソフト等を導入すべきだ。市の認識を問う。

教育長) 現状、他自治体含め教材は「学びの保障」の観点で導入しているが、今後自治体ごとの新たな教材が検討されることも想定される。情報を収集し研究して参りたい。

丸山) 本件は生活福祉的な観点も必要だ。庁内で横断的に連携し研究調査をして頂きたい。

教育長・福祉部長) 課題等を共有して参る。

### 財政運営について

丸山) コロナウイルス感染症はこれまで以上のペースで拡大・猛威を振るっている。こうした背景の下、来年度予算について歳入面、特に市税収入の相当規模での減収が想定される。一方歳出減はそれに追いつかず、このままでは市民の生活に関わる事業経費が削減される可能性を懸念。市の認識と対応はどうか。

政策部長) 予算編成は基本的に歳入に合わせた歳出を組むことが原則だが、来年度は「非常時」としての対応が必要と認識。その方針で市民の暮らしを守るための経費は計上していく。

丸山) 「非常時」との答弁について全く同認識

自由民主党市議団  
丸山 哲平



だ。市はこれまで収支均衡予算を旨とし、不断の事業見直しを図ってきた。その点は高く評価している。だが、来年度は例年とは異なり基金の運用等、柔軟且つ機動的な財政運営が必須と考える。しっかりと対応頂きたい。

市長) 市民の命と生活を守るために必要な予算編成をしっかりとやっていきたい。財政規律を保ちつつ、基金含めあらゆる手段を検討する。

その他: 市役所の電話回線、国立駅前での期日前投票所設置、日吉町交差点における右折信号設置、市内喫煙所につき質問。

## コロナ感染予防ワクチンの接種体制整備を

### 1. コロナ禍に於ける予防接種の推進について

(1) 問) 乳幼児の予防接種や高齢者の肺炎球菌ワクチン、又集団免疫の視点から風疹対策も含め早期接種が重要。各種接種体制の整備を。市) 感染対策に留意しつつ着実に推進する。

### (2) コロナ感染症予防ワクチン接種を完全に

問) 今年度は国の通達を受け新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え高齢者へのインフルエンザ予防接種を無料で優先的に実施しているが、希望者数が想定を上回り例年実績を超え様々な課題が見えた。今後新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種が導入された場合、高齢者や子ども達、基礎疾患のある方等優先順位

の考え方、医師数の確保、医療現場の負担を考慮し医師会未加入機関にも協力していただく等、医師会とご協議頂き万全な接種体制の整備をするべく慎重に検討し準備をお願いしたい。

市) 今後、国の動向を注視し必要な協議を速やかに行い適切に準備して参りたいと考えている。

### 2. 障がい者支援バンダナ追加購入について

問) 障がい者が必要とするサポートを可視化する支援バンダナの配置が好評。災害時限定ではなく日常的に支援が受けられるよう追加を。

市) 団体・利用者からも「障がい内容が一目でわかり使い易い」と好評。追加購入を実施する。

### 3. ぶんバス北町ルート座席増の要望進展は

問) 感染防止対策や乗客の積み残し解決にも座席数の増加が求められる。車両見直しの進捗は。

市) 北町の道路狭隘状況から車体制限はあるが来年夏迄に車両の入れ替えで4席増加を決定。

### 4. 特殊詐欺被害防止の取り組みで防犯対策を

問) コロナ禍で人との接触が減り相談できないまま被害が急増と聞く。録音機能付き電話機の貸与や購入助成の案内を介護者や離れて暮らす親族への郵送物に同封等工夫し他課との連携を。

市) 庁内横断的に連携し被害防止に取り組む。

その他) 高齢者健康施策フレイル予防等質問。

公明党  
高橋 りょう子



## 新型コロナウイルス感染症への十分な支援を



自由民主党市議団  
本橋 たくみ

**1. 新型コロナウイルス感染症対策について**  
**本橋)** 市内の感染者数の年代や性別についての感染状況について問う。**市)** 9/1から11/28現在の感染者数が62人、性別は男性が34人、女性が28人、年代別割合は20代で40.3%、30代24.2%、40代9.7%、50代4.8%、60代11.3%、70代3.2%で若い世代の20代、30代で、64.5%といった状況である。**本橋)** 若い世代の感染率が全国的に見ても比較的高い状況である。今後もしっかりとした感染防止対策を講じていただきたいが、市内ホールの感染症対策について問う。**市)** 利用者や来場者の命と安全を確保するため、利用人数の制限や飲食禁止等、感染症対策に考慮した各

施設における留意事項を作成、公表し、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行っている。また予約の際に、当日の検温、換気、消毒等、新型コロナウイルス感染症対策の対応項目を示したチェックリストを作成している。利用の際にそれらの対策を実施してもらうようお願いしている。合唱、管楽器など感染リスクが高く、観客を入れての利用の場合には、独自の公演企画書を提出いただき、感染症対策について施設側と十分な協議を行った上で、利用をいただいている。**本橋)** 今後も感染状況に応じて臨機応変な対応をお願いする。次に**経済対策について問う**が、コロナにより飲食店を中心に経

済的に非常に厳しい状況が続いている。市としても市内事業者に対する対策、例えばプレミアム付き商品券などの経済対策をしていただきたいと考えるがどうか。**市)** 事業者は依然として厳しい状況に置かれている。商品券も含めて事業者への支援対策を早急に検討していきたい。**2. 学校医の充実について** **本橋)** 多摩26市中13市で小児精神科医を学校医としている。心理的に不安定な児童もいる状況である。市でも検討をお願いしたい。**市)** 他市の状況を踏まえ、児童に対し十分な支援を行っていく。

## 無料のPCR検査で保育の継続を



立憲・市民フォーラム  
星 いつろう

☆**保育所 市の費用負担でPCR検査の実施を**  
**星)** 保育所において新型コロナ感染症が発生すると、濃厚接触者にはPCR検査を実施するが、その他の園児・職員には行われない。濃厚接触者以外の人たちにも希望があれば、市の費用負担で検査を実施していただきたい。**市)** 保健所は、濃厚接触者の範囲を保育所において広くとって感染状況を確認しているので、それ以外のPCR検査の補助は考えていない。**星)** 感染者が発生すると、市の判断で臨時休園となる。期間は、対象者が最後に登園した日の翌日から2週間。休園で困ってしまうご家庭もある。任意のPCR検査を実施し、陰性とわか

った園児については、早期に保育を再開すべき。それは家庭での保育がどうしても困難な希望者のみでよい。コロナ禍において、保護者の選択肢を広げるとの観点からお願いしたい。**市)** 2週間の休園はしっかり確保し、感染拡大の防止に努めることが大前提となる。  
☆**空き家 傾きかけているブロック塀の対応**  
**星)** 長期に渡り、持ち主の姿も見かけず、放置されている空き家がある。市道に面したブロック塀が傾きはじめており「通学路でもあり、地震で倒れたら大変なことになる」と周辺の方々が不安を抱いている。空き家の改善を求めするために、市は所有者等をどのように探すのか。

**市)** 登記簿、固定資産税の課税情報、戸籍などの情報を使い、所有者もしくは親族を調べる。**星)** 所有者等と連絡が取れず、改善されない状態が何年も続いている。そこで、道路管理者である市は「道路を常時良好な状態に保つように維持し、交通に支障を及ぼさないように努める」との道路法に基づき、道路の安全確保の観点からブロック塀に適切な対応をお願いしたい。**市)** ブロック塀が崩れて道路に支障が生じているなどを想定したもので、道路法での対応は非常に難しい。

## コロナ禍を踏まえ市民サービス改善と向上を



公明党  
木島 たかし

【行政手続き等のデジタル化の推進を】  
**木島)** デジタル化の推進に当たっては、情報格差が生じないよう対策を十分に行って欲しい。**部長)** サービス格差が生じないよう取組む。**木島)** 窓口業務についても今後、より「待たない窓口」・「書かない窓口」に向けた取組を。**部長)** 現在も様々な工夫を行っているが、今後先進事例等を参考にし、研究したい。  
【道路交通の安全対策を着実に】  
**木島)** 通学路・生活道路の安全確保のために「ゾーン30」（区域を定めて速度規制等の安全対策を行うこと）等、具体的な取組が必要。**部長)** 関係機関と協議し進めていきたい。

【豪雨時に備え対策の強化を】  
**木島)** 第七小学校と第二中学校の防災備蓄倉庫は立地の低い場所にあるため豪雨時の浸水防止等の対策が必要だ。**部長)** ぬれては困る備蓄品を倉庫内の棚の上に保管する等、近隣の行政財産の活用も検討する。  
【ヤングケアラー等への支援の充実を】  
**木島)** ヤングケアラー（日常的に家族の介護や家事を行っている18歳未満の子ども）の実態を把握し、当事者が孤立しないように相談しやすい環境や体制を作って欲しい。**部長)** 支援に繋がるよういねいに取組みたい。  
【令和3年度の予算編成方針について】

**木島)** SDGs（持続可能な開発目標）の推進に向けた体制の構築が必要ではないか。**部長)** 各施策においてSDGsのゴールを念頭に置きながら施策を進めていく。**木島)** 公会計の取組を改善し財政の見える化を。**部長)** 重要な課題と認識。進めたい。**木島)** 今後もコロナ禍から市民の命、健康、生活を守る取組を推進し、財政については中長期的な視点での対策が重要だ。**市長)** SDGsの将来にわたって持続可能な財政運営も含め、予算編成に当たっていただきたい。

## 保護者の声が届かないのは大きな問題だ！



立憲・市民フォーラム  
及川 妙子

**1. コロナ関連について**  
**(1) 小・中学校の体育館の一般開放について、**なぜ子どもが良くて大人がダメなのか？感染リスクはどの程度か？子どもたちの安全な学校生活が最優先なのはわかるが、再開のめどについて考えてほしい。⇒現段階では困難だ。  
**(2) フェースシールドについて、**国もマスクに比べて効果が少ないと言っているので着用の見直しをしてほしい。口の動きが見えないと困る場合は「透明マスク」があるので研究して。  
**(3) 中学校の体操服登校について、**6月から更衣室の密回避と暑さ対策で始まり、11月からは標準服が基準になったが、体育のある日は体

操服かジャージになった。保護者からクレームは来ているか？⇒確認したが特になかった。何人かに聞いたところおむね楽で良いということだったが、体育で汗をかいてそのままのは不衛生でおかしい、そのことは三者面談でも言い学校評価アンケートにも書いたという方がいた。教育委員会に伝わっていないのは大きな問題だ。  
**(4) 税金や保険料の減免があることを市民に**わかりやすく周知してほしい。  
**2. ごみ関連について**  
もやせるごみのさらなる減量を、また浅川清流環境組合で水銀混入による事故が2回もあった

ので、**分別の徹底**を呼びかけてほしい。  
**3. 防災力について**  
首都圏184市区で国分寺市は**防災に強いまち**ランキング7位だった。大変喜ばしい。  
**4. 都知事との懇談について**  
市長はGIGAスクール構想、PCR検査の搬送事業、西国分寺駅東口改札の開設を東京都に要望した。今後とも連携をとって進めてほしい。  
**5. 気候変動について**  
2050年にCO<sub>2</sub>排出ゼロを目指す**ゼロカーボンシティ宣言**ができるよう取り組んでほしい。

## 子どもにやさしいまちづくりを子ども参加で

■インクルーシブ教育とは「誰一人取り残さない、すべての人にやさしいまちづくり」を教育の場で実践する事と考えるが、市の目指すインクルーシブ教育とは？**教育長**障がいの有無に関わらず同じ場で共に学ぶことを追求する重要性を示しつつ、一方で個別の教育的ニーズに的確に応える必要性も重視している**岩永**大事な視点。子どもにはそれぞれ必要な支援があると捉え「特別支援から個別支援へ」という考え方に転換していけないか。その上で、特別支援学級の子どもが地域の学校に通えるように、**全小中学校に特別支援学級の設置を教育長**在籍人数の推移を注視しながら状況に応じて適切な対応をはかる

■子どもの発達支援**岩永**つくしんぼから教育相談室への移行後の不安や、中学卒業後に相談が途切れてしまう等の声を聞く。子育て・福祉・教育が一体となり0～18歳までの切れ目のない発達支援体制と庁内組織のあり方を検討すべき**岩永**昨年からは健康部・福祉部・子ども家庭部の相談支援総合調整会議に学校指導課も参加。まずは連携の強化に努める■子ども食堂・フードパントリー**岩永**社会福祉協議会のフードドライブの実施状況は？**岩永**市民や企業からの食品の寄附を昨年度は約40回、今年度は11月までに20回配布。12月にコロナ禍でお困りの世帯へ食料を配布する際に困り事もお聞きし、必要な支援やサ

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)  
岩永 康代



ービスも案内する**岩永**子ども食堂や食料を配布するフードパントリーをやりたいという声も多いが、都の補助金申請には市の取組と窓口が必要。防災備蓄食料の入替品の活用を含め、市の関わりと、商工会や農業者など食料提供者と地域の居場所や拠点をつなぐ、支援ネットワークづくりを**岩永**関係機関や団体等と情報共有し必要な対応を考えていく◆SDGsにも深く関わる「子どもにやさしいまちづくり」を子ども参加で進める事、公民館のフリースペースの拡充と中高生が学習できる**岩永**自習室の設置等を求めた。

## ヤングケアラー・ダブルケアラーの理解を！

■ヤングケアラー・ダブルケアラーについて、市の実態を伺う**岩永**相談機関、地域包括支援センター、子ども家庭支援センター等で対応事例がある。周囲や本人も気づいていないことが課題。市報に掲載**岩永**ケアラー自身がその人らしく生きるための支援が必要。健康状態や心理的な負担、学業や仕事、家族間の悩み、孤立感など、具体的な**岩永**アセスメントを求める。また、ケアラー自身のための**岩永**相談窓口の設置も検討を。**岩永**ケアラーの状況や背景は様々。さらに丁寧にみていく必要がある。個々の相談事例から見える課題を整理し、どのような体制が必要か検討していく■**岩永**介護人材の確保のため**岩永**受講しやす

い**岩永**介護職員初任者研修の実施を**岩永**都が今年度から介護職員資格取得支援事業を開始し市内2カ所で実施。周知していく**岩永**受講者に市内で働いていただく工夫を！**岩永**何ができるか検討する**岩永**相談支援専門員は増えているが利用者も増えている。人数だけでは見えない課題も丁寧に把握し対応を**岩永**相談事業所が全体で協力し利用者を受け入れる体制づくりなど協議している。相談支援専門員の負担軽減、定着を図っていく。■**岩永**温室効果ガス排出量実質ゼロに向けた見解を**岩永**徹底した省エネと必要なエネルギーを100%再生可能エネルギーとする創エネが必要。脱炭素にむけた取組み、政策

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)  
高瀬 かおる



の検討、その見通しを立てていく**岩永**化石燃料や原発に依存せず、再生可能エネルギーをより活用するために、企業の取組みや国や都の補助金にもアンテナをはって進める必要がある。**岩永**新しい技術、活用できるものをしっかり確認しながら進める**岩永**国が2022年度からの**岩永**プラスチックごみ一括回収を検討中。市民の分別意識に逆行し、市の作業負担も大きくなると懸念する**岩永**今年度内に整備案が示される予定。動向を注視し、収集方法やリサイクルセンター整備にむけた様々な課題を整理していく。

## 延期となった市内のオリ・パラ聖火リレー

尾澤：延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の市内聖火リレーについて市が把握していることを教えてください。

答弁：オリンピック聖火リレーが来年7月13日(火)、パラリンピック聖火リレーが8月22日(日)に開催されると組織委員会から発表されている。また、オリンピック聖火リレーのルートは、ひかりプラザを出発し、新庁舎建設予定地の泉町有地をゴールとするコースを予定していたが、大会自体が延期となり、全国的に聖火リレーコースを再検討することになった。コースが変わらない自治体も含めて来年のコースは未発表という状況。パラリンピック聖火リレ

ーについても、公表される前に大会延期が決定され、未定となっている状況。今後、組織委員会から情報が出たら市報等で広報していく。

尾澤：聖火リレーに合わせて開催予定だったイベントについても教えてください。

答弁：オリンピック聖火リレーは、ゴール地点である泉町有地でミニセレブレーションを東京都聖火リレー実行委員会が主催して実施予定、最終ランナーの到着を祝うプログラムが中心の予定となっている。また、パラリンピック聖火リレーについてはリレールートも含めまだ公表されていないため、現時点ではセレモニーの実施等は未定である。

自由民主党市議団  
尾澤 しゅう



尾澤：コロナ禍であることも想定されるが、対策と配慮を行い、できる限り多くの児童・生徒を含めた市民と共に、この国民的イベントに参加出来るように進めていただきたい。

答弁：オリンピック・パラリンピック共に聖火リレー実施に当たって多くの市民ボランティアの力を借りなければならない。来年年明けには募集開始したい。今後の感染状況を確認していく必要はあるが、児童・生徒も参観できるような状況となった場合には感染対策を徹底しながら、どの様に関われるか十分に検討していく。

## 安心・安全のまちづくり

### 1. 公衆衛生について

尾澤) 私がH28年予防接種の接種率向上のため予防接種アプリの開設を求めた。その後モバイルサービス「予防接種・子育て応援ナビぶんぶんロケット」を開設。その際に公衆衛生の意識向上も含めて広めるよう要望。コロナ禍において、意識が広まり、それ以外の感染症が減少しているようだが現状はどうか？(市) 主な感染症の発生動向として立川保健所の週報では昨年同時期でインフルエンザ約6,300件→約1,400件。感染症胃腸炎は約2,600件→約1,400件。手足口病約1,600件→29件など減少している。(尾澤) この10月の予防接種法改正の対応と「ぶんぶん

ロケット」の現状について伺う。(市) 予防接種の間隔が変り医師会と対応。それに伴いぶんぶんロケットのアクセス数が急増した。(尾澤) 更なる工夫で周知しアクセス数の増加を求める。

### 2. 令和2年度総合防災訓練について

尾澤) コロナ禍の為オンライン訓練となった。評価を伺う。(市) 訓練のチラシとホームページを連動。オンライン訓練用の動画配信など行い評価をいただいた。(尾澤) 感染症対策による訓練で体育館に避難できる人数の大幅な減少や要援護者トリアージへの対応が伝わったと感じる。今後の避難所運営のプロトタイプ作成と市内各所の避難所へのシミュレーションの形成を求め

自由民主党市議団  
尾作 義明



る。またオンラインによる在宅避難者のコミュニティ形成のためのアプリケーション作成を市と事業者と共同開発を行うことを求めた。

### 3. コロナ禍での経済対策について

尾澤) 市内事業者の経営状況に非常な厳しさを感じる。市としての更なる対策を早急に求める。市長) 市としても至急検討している。市民の方々への生活支援、営業支援、経営支援となんとしても手を打っていきたい。できる限り多くの人に行き渡る施策をしっかりと実施したい。

### 4. 無電柱化について 都と連携し推進を求めた。

## 市民の生活に密着した支援を！

◆第4次国分寺市障害者計画・実施計画、公民館くぬぎ教室。問) 現状と課題は。市) 3館で実施、現在のシステムで卒業制度や自主グループミーゴの位置づけ、今年度は文部科学省「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究事業」を受託、くぬぎカレッジとして実践研究を実施。課題を整理して取組を進めていく。問) 障がい者の余暇活動支援事業の制度化は。市) 余暇活動の環境整備の必要性を記載する予定。具体的な展開を検討したい。

◆社会全体の教育力の向上。問) コロナ禍の中で、行政のコロナ拡大防止対策、経済面の支援は大事、同時に新しい生活様式を取り入れなが

ら、コロナ禍での学びが必要で、他部署との連携は。市) 公民館は10の体系で事業を実施、SDGsの17の開発目標の具体的なテーマとして、具現化し、オンライン講座等も研究。公民館が主体となり、市民の学習の場、地域課題の解決に向けた庁内連携の拠点となり、他の部署に働きかけていく。

◆安心して暮らせる地域へ。問) 居住支援協議会の設置は。市) 住宅確保要配慮者への支援は、住宅部門と福祉部門、居住支援団体、不動産関係団体との連携も必須。福祉部門との連携で現状のニーズ等を情報共有をしてきた。協議会の設置は必要に応じ、検討を進めていく。

立憲・市民フォーラム  
はせべ 豊子



◆ごみ削減の取組について。問) 新たな取組は。市) 来年度より、剪定枝と落ち葉、下草を併せ、戸別収集を実施し、もやせるごみの減量を図る。さらなるごみの減量、資源化に向けて努める。

◆水道水の有機フッ素化合物の対応。問) 給水栓の水質検査の状況と住民に対しての情報発信は。市) 平成22年度から東京都水道局に移管。今回の水道水の検査で浄水所において目標値を下回るレベルで、安心であるとの回答。都の対応を注視し継続して情報提供を求め、情報は市民にしっかり情報提供をしていく。

## 市民の声を力に論戦しPCR検査拡充が実現

＜PCR検査の拡充を＞

問) 東京都が介護・障がい事業所の通所系と入所施設に対して補助する。市での検査拡充は。答) 対象施設は介護49施設、障がい46施設。このうち検査希望は「職員全員への検査は介護25施設、障がい16施設」「新規入所者への検査は介護7施設、障がい20施設」。また、都補助を活用して通所・入所系の介護と障がい事業所には、陽性者が出た際の濃厚接触者以外の方への検査に2万円を上限に市が助成する。

問) 濃厚接触者以外の方への補助については、市の負担で訪問系にも実施すべきである。市長) 状況を見ながら検討したい。(後日、12

月市議会で、追加の補正予算に計上される)

＜保健所の設置を＞

多摩地域の保健所等は1996年まで31ヵ所、97年から12ヵ所、現在7ヵ所。保健所の広域化により職員が不足し、機能しきれない状況。小池都知事はコロナ終息後に見直しを検討する。

問) 国分寺に保健相談所があったように「1市に保健所or保健相談所の設置」を求めるべき。

答) 現在、保健所設置を求める考えはないが、公衆衛生を担う専門機関として重要と認識。

＜都立病院の存続を求める＞

東京都は都立病院について「感染症対策など、民間では採算確保が困難な行政的医療の中核を

日本共産党国分寺市議団  
中山 とう



担い、都予算400億円は行政的医療の提供に必要不可欠な経費」と都議会で答弁している。一方で、その400億円を減らすために都立病院を独立行政法人化(ほぼ民営化)する計画。問) 都立病院の行政的医療の質を守るために独法化には反対の表明をするべき。答) 医療サービスなどが維持されるよう努め、都の動向を注視する。

※独法化では行政的医療の質が維持できない。反対の立場を明確にすることを重ねて求めた。※他に成年後見制度の利用促進などを求めた。

## 市民の負担軽減を含むコロナ対策の充実を

＜在宅家族介護者へのコロナ対策支援＞

岡部: 新型コロナについて、市民の皆様のお困り事やご要望をお聞きしてきた。「もしも介護している自分が感染して入院等になったら残された両親はどうになってしまうのか、大変不安な毎日を過ごしている」とのお声があった。市が要介護者や障害のある方を受け入れる施設を確保する以外に方法はないのでは。

答弁: ご協力頂ける事業所が必要になる。市としても費用面、物資面での支援策を講じていく必要がある。現在、事業所と協議を行っている。

＜介護保険事業計画(保険料)について＞

岡部: 次期介護保険料について、給付見込みが

どうなろうと、まずは今ある準備基金の残高を次期には取り崩すという政策判断は可能では。

答弁: 可能性はある。

岡部: 準備基金は過去に納められた保険料のうち使われないで余って積み上がったもの。積み上げたままではなく速やかに給付に回していくことが望ましいのでは。市民の保険料の負担軽減の意味でも取り崩す決断を。

答弁: 考慮に入れて検討していく。

＜地下水への有機フッ素化合物の混入の問題＞

岡部: 報道されているPFOS・PFOAについて、水道水に加えて地下水への含有量はどうかになっているのかなど、科学的に調査して知見を

日本共産党国分寺市議団  
岡部 宏章



得ていくことが重要。今後も国分寺市内で調査はされるのか。

答弁: 都から協力要請があったら連携して対応していきたい。出された数値についても(市民に)情報提供していきたい。

岡部: 国分寺市を含む地域で重点的に健康調査を行っていくことも重要では。都に要請を。

答弁: 国や都の対応を注視しつつ対応していく。

※その他、国保税・介護保険料減免(コロナ対応)、小中学校の消毒要員(コロナ対応)の増員、介護の総合事業について質問しました。

## 難聴者支援のループ設置・補聴器補助を早く

問) 聞こえのバリアフリー化として公共施設へのヒアリングループ設置を求めてきたが、市民に存在も知らせず、利用もされないとは驚くべきことだ。実態を明らかにされたい。

市民生活部長) いずみホール、スポーツセンターにある。本多公民館のホールにもあった。

教育部長) 確認したら並木公民館にも。しかし使用実績はなく、修繕できないとのことだ。

問) 深刻な総括を願う。他市では写真入りで活用を呼びかけている。市民の権利、福祉の心の問題である。

市民生活部長) ホームページ、市報、ポスターなど響く工夫で、周知の強化を図りたい。

問) 補聴器の補助実施が、さらに2区1村で。都は市区への補助がある。市も検討、実施を。

福祉部長) 多摩地区に例がなく、実施は難しい。

問) 難聴は認知症の大きな要因といわれ、WHOも41デシベルから補聴器を推奨している。そこで特定健診に聴力検査を加えてもらいたい。

健康部長) 御意見として研究したい。

問) (1)公共施設利用者の名簿提出は、代表者とどめるよう再検討を。集会、結社、表現の自由を侵しかねない問題であり、市民の声がある。

政策部長) 感染拡大防止の観点から緩和は考えにくい。状況、必要に応じて検討はする。

市長) 対策本部として決定した。御理解を。

日本共産党国分寺市議団  
中沢 正利



(2)核兵器禁止条約の発効を来年1月22日に控え非核平和宣言都市のリーダーである三役に見解を求めたい。政府が批准、署名を行うように。

市長、二人の副市長、教育長の四名より「日本政府は条約に批准すべきである」旨の御答弁があり、また、市民生活部長より非核宣言自治体協議会で批准を求める決議をし、各国大使館、国連本部に提出しているとの答弁がなされた。

(3)GIGAスクール構想は学校の十分な議論を。

(4)国分寺駅北口ひろばの有料化は再検討して市民の自主的な表現活動の支援をすべき。



## 立て続く事務執行上の問題は根本的是正を！

無会派  
木村 徳



**木村**＝コロナ禍の影響で差別が増えている。そもそも井澤市長就任後、最初の新規条例は子どもいじめ虐待防止条例であり、差別や人権に真剣に取り組んでいるというメッセージは発せられてきた。今だからこそ、市は従来から存在する様々な差別や人権問題も含めた、全般に関する基本条例や宣言が必要だ。

**部長**＝あらゆる差別をゆるさないまち、国分寺を打ち出すのに有効であり、検討していく。

**市長**＝コロナ禍において、人権の問題は大変重要である。この時期に人権に関し、差別のない宣言を出すことには前向きに検討を開始する。

**木村**＝そうであれば、これまでの市のコロナ対

策で、子育て世代や75歳以上の高齢者、市内事業者の支援策を行っているが、経済や家計を必死に守っているその他の勤労世帯等にも差別感が生じないように支援を行うべきだ。

**市長**＝コロナの第3波に伴い、次なる経済対策を全市民に対し行っていきたい。

**木村**＝最近の事務執行は、チェックをおろそかにした結果のミスや、議会への報告をおろそかにしたり、事実と違う答弁をした上に、その答弁をした職員が訂正もしない、また、最高意思決定機関である庁議の決定事項を一課長が変更してしまったりなど目に余る。

**政策部長**＝（関係する4人の部長が謝罪等の答

弁をした後に）行政事務全般で、基本的な部分をきちんと行わないと行政の信頼の喪失に繋がると強く意識して再発防止に努めていく。

**木村**＝加えて、亡くなられた身寄りのない市民が生前に、自分の死後の住居片づけ費用として保証人に預託したお金を市職員が持っていった挙句市は何もせず、その保証人が自腹を切って、その方が亡くなった後の部屋の片づけを行わざるを得なくなったということも聞いている。

**市長**＝最後のは確認をした上で、その他は庁内全体で受け止めて再発防止に努める。

### 「日曜議会」を開催します

身近な、開かれた議会を目指します

平日に議会の傍聴に来られない市民の方にも傍聴していただけるよう日曜日に本会議を開催します。当日は、ライブ中継を行っておりますので、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からもぜひご活用ください。

日時：2月21日（日）午前9時30分～  
場所：市役所第1庁舎3階 議場  
内容：市長の施政方針に対する代表質問

市長の施政方針は、2月19日（金）午前9時30分から開始予定。

### 会派名の変更について

令和2年11月13日付

新会派名：立憲・市民フォーラム  
旧会派名：国分寺政策市民フォーラム

### 議会人事変更について

次のとおり変更となりました。

○議会運営委員会 副委員長

新	中沢 正利	令和3年1月15日就任
旧	木村 徳	令和3年1月15日退任

### 次回の定例会開催予定について

どなたでも傍聴できます

令和3年第1回定例会は、

**2月19日（金）**

開会予定です。

本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。傍聴の際は、マスク着用と手指消毒にご協力をお願いいたします。

また、体調の優れない方は傍聴をご遠慮いただきますようお願いいたします。

なお、本会議については、ライブ中継・録画配信を行う予定ですので、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からもぜひご活用ください。

### 閉会中の委員会等について

どなたでも傍聴できます

令和2年第4回定例会終了後、令和3年第1回定例会までの間に開催する委員会等の予定は次のとおりです。

- 1月15日（金） 代表者会議／議会運営委員会
- 1月19日（火） 臨時会（本会議／厚生文教委員会／補正予算審査特別委員会／議会運営委員会）
- 1月25日（月） 厚生文教委員会
- 1月27日（水） 建設環境委員会
- 1月29日（金） 総務委員会
- 2月2日（火） 国分寺駅周辺整備特別委員会
- 2月17日（水） 代表者会議／議会運営委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開始予定です。

### 資産等報告書と政務活動費の公開について

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。

資産等報告書は、政策法務課（内線443）で閲覧ができます。また、政務活動費の収支報告書は、ホームページ、議会図書室、オープナー（行政資料室）で閲覧できます。



### 障害者等への合理的配慮について

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方のため、市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。事前に予約が必要で、費用は無料です。

また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴も可能です。

詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

### インターネット動画配信について

どなたでも視聴できます

令和2年第4回定例会の本会議で行われた一般質問と議案審議の様子が市議会のホームページから**2月25日（木）**までご覧になれます。

また、次回令和3年第1回定例会の代表質問と議案審議等のライブ中継・録画配信及び予算特別委員会の録画配信を行います。ぜひご活用ください。

### 請願・陳情の提出について

どなたでも提出できます

市民の皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、令和3年第1回定例会（2月19日（金）開会予定）からの審議を希望する方は、**2月1日（月）**までに直接議会事務局へお持ちください。

### 本会議録・委員会記録について

どなたでも閲覧できます

令和2年第4回定例会の本会議録（全文掲載）は、**2月26日（金）**より市議会ホームページで閲覧できます。

また、本会議録は平成元年、委員会記録は平成17年以降の記録から閲覧できます。

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

#### ● 国分寺市議会ホームページ

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会 検索

#### ● QRコード

スマートフォン等で読み取るとサイトにアクセス



市議会ホームページ



国分寺市議会公式twitter(ツイッター)



動画配信ページ

#### ● 国分寺市議会公式twitter(ツイッター) [https://twitter.com/kokubunji\\_gikai](https://twitter.com/kokubunji_gikai)

本アカウントへのリプライ、DMには対応いたしかねますのでご了承ください。

#### ● 議会事務局への問い合わせ ☎(042)325-0111 (代表) FAX(042)327-1426

【定例会・委員会について、インターネット動画配信について（議事担当）内線468】 【請願・陳情について（調査担当）内線581】

【障害者等への合理的配慮について、国分寺市議会公式twitter(ツイッター)について（総務担当）内線467】

## 第4回定例会議案審議結果

第4回定例会には新規32件(市長提出32件)の議案が提出され、同意10件、可決22件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
議案第105号	教育委員会委員の選任について	国分寺市教育委員会委員の任期満了に伴い、藤井健志氏を選任する。	—	全員賛成・同意
議案第106号	国分寺市職員倫理審査会委員の選任について	国分寺市職員倫理審査会委員の任期満了に伴い、五十嵐佳弥子氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第107号	〃	〃 田邊真敏氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第108号	〃	〃 水越寿彦氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第109号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員の任期満了に伴い、岩崎文子氏を再推薦する。	—	全員賛成・同意
議案第110号	〃	〃 熊谷淳氏を再推薦する。	—	全員賛成・同意
議案第111号	〃	〃 田中久美子氏を再推薦する。	—	全員賛成・同意
議案第112号	〃	〃 成瀬大輔氏を再推薦する。	—	全員賛成・同意
議案第113号	〃	〃 二階堂寛氏を再推薦する。	—	全員賛成・同意
議案第114号	〃	〃 村原町子氏を再推薦する。	—	全員賛成・同意
議案第115号	国分寺市立cocobunjiプラザ条例の一部を改正する条例について	「国分寺市立cocobunjiプラザ」の管理運営に関する業務を指定管理者に行わせる。	総務	全員賛成・可決
議案第116号	国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の減額に関する規定を整備する。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第117号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、居宅訪問型保育事業に関する規定を整備する。	〃	全員賛成・可決
議案第118号	国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の施行に関する条例の一部を改正する条例について	再開発事業の事務所の所在地を変更する。	国分寺駅	全員賛成・可決
議案第119号	令和2年度国分寺市一般会計補正予算(第11号)	歳入歳出予算の総額から3,738万1千円を減額し、歳入歳出それぞれ642億5,531万9千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
議案第120号	〃 (第12号)	歳入歳出予算の総額に6億1,606万9千円を増額し、歳入歳出それぞれ648億7,138万8千円とする。	〃	全員賛成・可決
議案第121号	令和2年度国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に335万1千円を増額し、歳入歳出それぞれ7億8,450万3千円とする。	国分寺駅	全員賛成・可決
議案第122号	令和2年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に601万7千円を増額し、歳入歳出それぞれ109億5,615万5千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第123号	〃 介護保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に8,757万9千円を増額し、歳入歳出それぞれ92億4,598万1千円とする。	〃	全員賛成・可決
議案第124号	市道路線の認定について	国分寺都市計画道路3・4・1号小金井国分寺線を市道路線として認定する。	建設環境	全員賛成・可決
議案第125号	〃 一部廃止について	日吉町一丁目地内の道路について、公共の用に供しておらず、将来にわたり存置する必要がないと認められるため、市道路線の一部を廃止する。	〃	全員賛成・可決
議案第126号	工事請負契約の一部変更について	国分寺市立第二小学校校舎増築工事の工事請負契約の一部を変更する。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第127号	指定管理者の指定について	「国分寺市立cocobunjiプラザ」の管理運営に関する業務を、令和3年4月1日から令和6年3月31日まで「株式会社京王設備サービス」に行わせる。	総務	全員賛成・可決
議案第128号	〃	「国分寺市いきいきセンター」の管理運営に関する業務を、令和3年4月1日から令和8年3月31日まで「特定非営利活動法人ワーカーズコープ」に行わせる。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第129号	〃	「国分寺市介護老人保健施設すこやか」及び「国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあい」の管理運営に関する業務を、令和3年4月1日から令和4年3月31日まで「一般財団法人国分寺市健康福祉サービス協会」に行わせる。	〃	全員賛成・可決
議案第130号	〃	「国分寺市立第二日吉町学童保育所」及び「国分寺市立第三日吉町学童保育所」の管理運営に関する業務を、令和3年4月1日から令和6年3月31日まで「株式会社アンジェリカ」に行わせる。	〃	全員賛成・可決
議案第131号	〃	「国分寺市立第三光町学童保育所」及び「国分寺市立第四光町学童保育所」の管理運営に関する業務を、令和3年4月1日から令和4年3月31日まで「特定非営利活動法人ワーカーズコープ」に行わせる。	〃	全員賛成・可決
議案第132号	動産の買入れについて	国分寺市消防団第六分団の消防ポンプ車1台を買い替えるため、「有限会社村野自動車整備工場」と2,500万3千円で契約する。	総務	全員賛成・可決
議案第133号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	東京都に準じた期末手当の支給割合に改定する。	〃	全員賛成・可決
議案第134号	国分寺市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	全員賛成・可決
議案第135号	国分寺市特別職の職員の常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例について	市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を改定する。	〃	全員賛成・可決
議案第136号	令和2年度国分寺市一般会計補正予算(第13号)	歳入歳出予算の総額に1億1,627万7千円を増額し、歳入歳出それぞれ649億8,766万5千円とする。	補正予算	全員賛成・可決

—=本会議即決、国分寺駅=国分寺駅周辺整備特別、補正予算=補正予算審査特別

## 令和2年 第4回定例会 陳情の審議結果について

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第2-2号	国に対し「主要農作物種子法廃止法案にかわる日本の種子保全の法整備を求める意見書」の提出を求める陳情	総務	継続
陳情第2-3号	学童保育所の狭隘状態解消と高学年児童受け入れに関する陳情	厚生文教	継続
陳情第2-5号	都立病院・公社病院の「地方独立行政法人」化の中止に関わる意見書提出を求める陳情	〃	継続
陳情第2-6号	一人一人の子どもを大切に、感染症からも守るために、国分寺市議会が、国・東京都に対して「少人数学級の実現を求める意見書を送付すること」を求める陳情	〃	継続